



周防作品史上、「一番映画愛に満ち溢れた、笑えて、泣けて、ハラハラドキドキする!」最高傑作の幕が今、上がる!!!

今からおよそ100年前、「映画（活動写真）」がまだサイレントでモノクロだった頃。海外ではオーケストラなどの音楽伴奏とともに上映され、スクリーンの中で表情と動作で登場人物の感情や笑いを表現するチャップリンやキートンなどの俳優たちは人々から絶大な人気を誇っていた。

一方、日本では楽士の奏でる音楽とともに独自の“しゃべり”で物語をつくりあげ、観客たちを映画の世界に誘い、そして、熱狂させる【活動弁士】、通称“活弁”が大活躍。日本独自の文化が開花していた。当時の人々の間では映画を観に行くというよりも活動弁士のしゃべりを聞きに行くことが主流で、活動弁士は俳優よりも監督よりも人気のある大スターとなった。つまり、映画館にとって人気の活動弁士と契約することが興行成績に直結するため、映画館同士による引き抜き合戦も勃発するほどであった。

本作はそんな時代を舞台に、活動弁士を夢見る青年が、

とある小さな町の映画館に流れついたことからすべてが始まる【アクション】×【恋】×【笑い】の要素を織り交ぜたノンストップエンターテインメント!!

超満員の映画館、隣町のライバル映画館、再会を果たした初恋相手、大金を狙う泥棒、ニセ活動弁士を追う警察までも巻き込み、やがて事態は誰もが予想もなかった展開へ……。

前説

今回、その主人公に大抜擢されたのが、大ヒットとなった『劇場版 コード・ブルー -ドクターヘリ緊急救命-』に出演するなど様々な分野で活躍する若手最注目俳優の成田凌。本作にて映画初主演となる。ヒロインには若手実力派女優の黒島結菜。さらに永瀬正敏、高良健吾、井上真央、音尾琢真、竹野内豊と実力派俳優が脇を固める。もちろん竹中直人、渡辺えり、小日向文世をはじめとする周防作品おなじみのキャストも登場。周防正行監督が作り上げる日本映画の始まりの物語に乞うご期待!!

